

展示構成	趣旨・ねらい
導入	常設展示の構成要素・概要などを、映像・模型等を活用しながら、直感的・体感的に捉えてもらい、常設展示への期待感を高める。
築城前の広島	交通の結節点という地理的特徴を背景に発達した太田川河口部と、国人領主から中国地方一の戦国大名へと成長した毛利氏の台頭を紹介する。
毛利輝元と広島	戦国大名から豊臣大名へと変容し豊臣政権を支える大大名となった毛利輝元の人物像や広島城を築城した要因と過程を紹介する。
福島正則と広島	毛利氏の後に入封し初代広島藩主となった福島正則の人物像や城下町の基盤整備・治政、さらに改易に至った経緯とその影響を紹介する。
浅野氏と広島	浅野長晟以後12代にわたる浅野氏の人物像と250年にわたる藩政とともに、気候風土・交通とともに発達した産業、さらに城下の広がりを紹介する。
城郭「広島城」	浅野期を中心とする広島城の天守及び縄張、曲輪、石垣、櫓などの城郭と城下町の構造や特徴を紹介する。
城下町広島の発展と文化	「広島城下絵屏風」を核として西国街道の様子や人々の暮らし、祭礼娯楽などを紹介する。また学問・書画・工芸などの作品や人・物の往来などの文化的な交流の紹介、さらに三の丸屋敷の茶室を再現し茶の湯文化を紹介する。
幕末から近代	幕末・維新の広島の動向及び明治以降の軍用地への転用と都市の近代化とともに、観光・文化・娯楽からみた広島城と市民の関係を紹介する。
原爆と広島城復興	原爆投下による天守崩壊と戦後復興期の二代目・三代目天守の再建を紹介する。
テーマ展示	武具・甲冑・刀剣、書画及び工芸など特定のテーマによる収蔵資料展示。